**２０２１年度**

＜ＪＡバンク中央アカデミー＞

全国研修のご案内　（No.1870）

**県域年金推進担当者フォロー研修**

～県域年金推進担当者研修修了者のための最新の年金知識・取組状況等を学ぶ講座～

弊社が主催する「県域年金推進担当者」研修の修了者を対象とする毎年の制度変更点の習得と直近時での各県等の取組状況等の情報交換を目的とした講座。

信連等の推進部署でＪＡの年金推進指導を担当する職員、県域年金センター機能を担う職員の方のご受講をお奨めします。

**○ 日程 （２日間）**

２０２２年２月２４日（木）９：２０～２５日（金）１５:４０　(オンライン研修)

**○　開催方法**

ウェブ会議システム「Webex　Meetings」によるオンライン研修

**○ オンライン研修に関する留意事項**

1. 農林中央金庫が配付したiPad端末等、**ウェブ会議システム「Webex Meetings」が安定して利用できる環境**をご準備ください。(スマホでの参加はご遠慮ください)
2. ウェブ会議システムによるオンライン研修の性格上、回線トラブル・操作トラブル等の不具合が発生する可能性があることをあらかじめご了承のうえ、受講をお申込みください。
3. 本研修は、ウェブ会議システム上でのグループワークを予定していますので、**極力、受講者毎に1端末で受講してください。**(1端末で複数名の受講の場合は、他県域とのグループワークができない場合がありますので、ご留意ください。)



* **研修のねらい（こんな時）**

過去に「県域年金推進担当者」研修を受講し、基本的な年金の知識を習得している方で、各県域でＪＡバンク県域年金センター機能を担われている職員の皆さんを対象に、毎年の制度変更点の習得と直近時での各県等の取組状況等について情報交換を行うことをねらいとしています。

* **想定する受講対象者**

信農連等の推進部署でＪＡの年金推進指導（ＪＡ地区担当を含む）を担当する職員

* 「県域年金推進担当者」（旧「県域年金推進・指導担当者」）研修を受講済の方、もしくは、全国研修「年金基礎」研修を受講済で同等の知識を有する方を対象とする。
* **考え方（研修の骨格）**

これまで身に付けられている年金の基礎知識を基に、地元ＪＡでの実践活動を行うことができる方を前提に、①自県での年金推進取組みの振返り、②60歳時の年金請求が空白になった厚生年金受給開始年齢の引き上げが年金推進に与えた影響を再考し、③次年度からの制度変更点を確認後、④次年度以降の年金推進方法等を学んでいただきます。

* **関係者の声**

（笹沼講師から）

　各金融機関が安定財源を年金に求め、年金口座争奪戦が激化しています。

そのような中、各県域の年金担当者が一番欲しいのは、実施される法改正が今後の年金推進にどのように変化をもたらすのかという「情報」と推察します。

県域年金担当者として、地区担当者としてＪＡに、そして地域に求められる組織となるためにも、年金で地域に貢献という志を同じくする他県職員とのグループ討議を交えた情報交換から、新たな年金推進方法を編み出し、次年度の年金口座獲得につなげていただきたいと考えております。ぜひご参加ください。

（過去のアンケートから）

○2日間の内容としては濃いものであり、一昨年、担当者研修を受けたものとしては良い復習の機会となった。

○他県の取組を知ることができ、大変良い経験ができた。意見交換の場としても、知識習得の場としても県域として毎年参加したい。

○具体的な事例等を交えて説明いただき、理解しやすかったです。また、本研修に参加されていない県域の取り組み等も聞けて勉強になりました。

○テキストがわかりやすく作成されていた。実務経験に基づいた説明で説得力があった。

* **研修講師紹介**

**笹沼　和子** （ささぬま　かずこ）

＜略歴＞　栃木県信農連勤務を経て、2001(H13)年に笹沼和子社会保険労務士事務所を開設。㈱服部年金企画所属講師を経て、2011(H23)年4月に独立。

　　　　　現在は、弊社全国研修として本研修や「年金基礎」研修、「県域年金推進担当者」研修に加え、多数の県域で県域研修講師として活躍中。

* **研修プログラム（予定）**※　時間調整等により、内容を変更する場合があります。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | セッション名 | 内　　容 | 講　師 |
| 【１日目】 9:00接続開始 | | | |
| 9:20  9:30  12:00  13:00 | 事務連絡開始 |  |  |
| ＜開講＞  ○令和３年度の年金推進を振返る  〇参加県の年金推進状況 | ・働く高齢者が増えたため新規請求者の動きが鈍っている  ・他金融機関の情勢  ・自己紹介を兼ねて全体シェア | 笹沼講師 |
| 〇令和４年度の年金額はどのように決まったか  〇令和４年度の新規請求者  〇今後も変わらない60歳時および65歳時のアプローチ  ○在職老齢年金の改正は年金請求を  　促すきっかけに使える | ・年金額改定のルールとは  ・年金保険料改定のルールとは  ・厚生年金の男性、共済組合の男女の年金請求が空白になる１年  ・定年の60歳時は退職金情報を入手し確実な年金予約につなげる  ・年金相談会や年金セミナー等広報活動を活用し潜在者を発掘  ・年金が切り替わる65歳時に再度アプローチを行い指定替および指定替防止を図る  ・年金請求をしない５つの誤解  ・65歳未満の基準額が変わる  ・加給年金に影響が出るトラブルも  ・選択申出書の提出が必要な事例  ・在職定時改定と想定トラブル |
| 17:00 | （終了） |  |  |
| 【２日目】9:00接続開始 | | | |
| 9:30  12:00  13:00 | ○間違えやすい繰上げ支給率の改正  〇関心が高くなっている繰下げ支給 | ・改正後の繰上げ支給率が適用されるのは生年月日がポイント  ・繰下げ支給が75歳まで可能に  ・在職者の繰下げ請求は要注意  ・繰下げ請求ができない人とは  ・遡及請求を選択することも可能  ・繰下げ請求のデメリット | 笹沼講師 |
| ○その他改正  〇６つの年金推進手法  〇２日間のまとめ | ・社会保険の適用拡大  ・廃止される年金手帳  ・企業年金関係  ・効果的な年金推進循環の輪とは  ・質疑応答 |
| 15:30 | アンケート記入  （15:40解散） |  |

**○ 募集人員**

**定員　２４名**

※　応募人数が大幅に定員を上回った場合は、受講をお断り・調整する場合がありますので、予めご承知おきください。

※　応募人数が10名を下回った場合は、開催を中止させていただくことがあります。

* 正式なご案内は、事務の都合上、3週間前頃の送付となります。
* **参加費用（予定）**（消費税込）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 金額 | 備考 |
| 受講料 | ３7,４００円 | 教材費を含みます。 |
| 宿泊代 | － | ― |
| 食事代 | － |  |
| 合計 | ３7,４００円 |  |

* **オンライン研修の受講端末について**

1. 農林中央金庫が配付したiPad端末等、**ウェブ会議システム「Webex Meetings」が安定して利用できる環境**をご準備ください。(スマホでの参加はご遠慮ください)
2. ウェブ会議システム上でのグループワークを予定しています。**極力、受講者毎に1端末で受講してください。**また、同じ会場で複数の端末を使用する場合は、マイク付きイヤホンを使用するなどハウリング防止対策を講じてください。
3. 通信環境の良い場所で受講してください。通信速度は以下のサイトで測定できます。

(参考)　USENのスピードテストサイト⇒https://speedtest.gate02.ne.jp/

　　　　　　上記サイトの判定結果のうち「ビデオ会議」が「快適」だと比較的安定します。

* 農林中央金庫が配布したiPadでは、上記サイトにアクセスできません。ドコモ回線(4G)を利用しているスマホ等を利用して測定してください。
* **申込みの方法**

１月２１日（金）までに以下の方法でお申込みください。

|  |  |
| --- | --- |
| お申込み | 申込方法 |
| 信農連・１ＪＡ県ＪＡ | 「研修申込・履歴管理システム」によりお申込みください。 |
| 農林中金本支店 | N-Styleにより農林中金系統人材開発部へお申込みください。 |

以上

【本件にかかる照会先】(テレワーク実施中につき、極力**メールで照会ください**)

㈱農林中金アカデミー　研修企画部　全国研修担当　山口・伊藤・安達

**メール : kensyu@nc-academy.co.jp**

電 話 : ０３－３２１７－３４２０